

学校だより 浅海



2021
12

松山市立浅海小学校
2021.12.1



子どものもつ「夢」

校長 秋山 徹也

早いもので、第2学期もとうとう最後の月になりました。

先日の人権参観日・発表会では大変お世話になりました。改めて子どもたちの純粋さとその頑張り、感動と感謝の気持ちを覚えました。これも日頃からの保護者の皆様方のお支えのおかげです。ありがとうございます。

さて、今回はお子様のもつ「夢」について考えたいと思います。睡眠時に見る方ではなく、「将来の……」の方です。皆様が小学生の頃はいかがでしたか。こんな職に就きたいとか、こんな人になりたいなどという「夢」がございましたでしょうか。今年度実施された全国学力・学習状況調査の結果によると、児童質問紙調査の「将来の夢や目標を持っている」に対して「当てはまる」とする回答が減少していて、2017年度時点では7割に達していたものが今年度は6割にまで落ちたとのこと。たったの1割減とも思えますが、「悉皆調査」（全国全ての小学校6年生対象）という性質を考えるとなかなかの数値とも言えます。

ただ、ある大学教授は、その原因をコロナ禍に求め夢や目標を持たない子どもの現状を憂う向きもあるが、現存する職業の多くが近い将来に姿を消す可能性がある現状に鑑みると、「夢や目標を曖昧なままに生きていく方が、変動社会に適応的なのではないか。」との見解を持たれています。

確かに、私自身の経験を想起してみても、数年前に担任した子どもから「将来、Youtuberになりたい。」と告げられたときには正直驚愕しましたが、今や中高生の「やりたい職業」の上位に挙げられています。また、親から「ゲームばかりして、それで将来ご飯が食べていけない！」と言われた経験もありますが、現在「プロeスポーツプレイヤー」は世界を相手にしたれっきとした「職業」となっています。

すでに夢を持っている子にはその夢をかなえるために、未だ夢に出合っていない子にはいつかきつとやって来るそのための、日々、心や体、頭など、自分自身をしっかりと整え鍛えることができるよう、指導していきたいと思っています。

ちなみに私自身は、小学生のときに観た北海道出身の主人公が子どもたちと奮闘する学園ドラマがひとつのきっかけで現職に就いています。その俳優さん、今は二人組の刑事さんとしてもご活躍中です。



人権参観日



11月20日(土)は、人権参観日でした。低・中・高学年ごとに、道徳科の授業を行い、「人権」について考えました。保護者の方々にご参加いただき、子どもたちと一緒に人権について考えることができました。

1・2年生



3・4年生



5・6年生



音楽・獅子舞発表会



本年度も、音楽発表会や神社等での獅子舞発表ができませんでした。そこで、人権参観日に合わせて、体育館で浅海小郷土クラブによる獅子舞と、全校合唱・合奏の発表会をしました。一生懸命練習に取り組んできた成果を発揮することができ、子どもたちは満足そうでした。



全校合奏「カイト」



全校合唱「これが音楽」

